

みんなの町議会

神石牛は家族の一員

議会との対話集会	4
決算質疑	6
一般質問	10

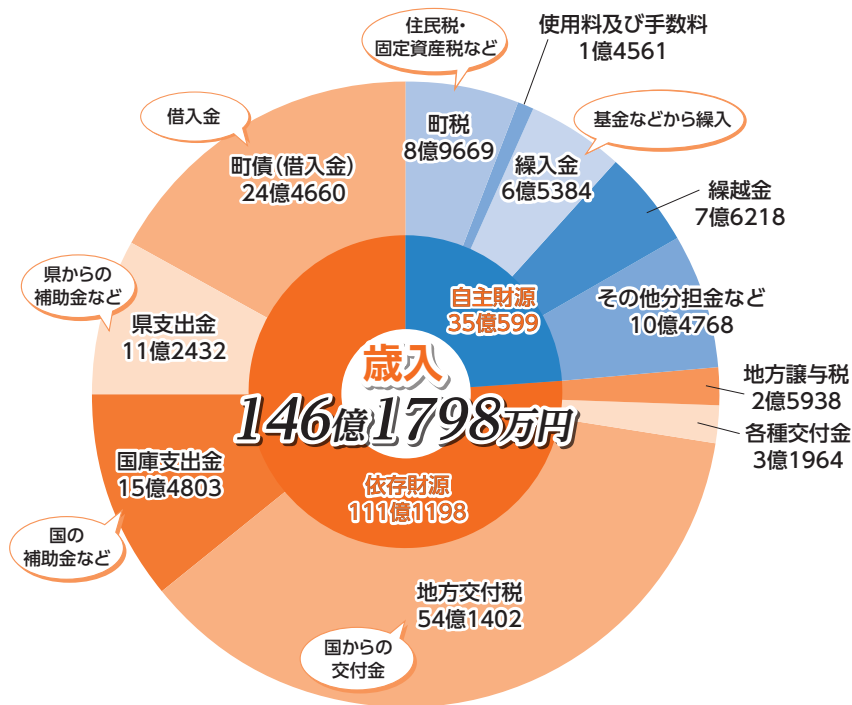
で決算認定

一般会計 **146億1798万円**

9月
定例会

歳入

前年度比で、1億937万円の増、率にして0.8%の増である。この主な要因は、町債、地方交付税の増によるもの。歳入額に占める自主財源率は、24.0%で前年度より2.9ポイント減となっている。

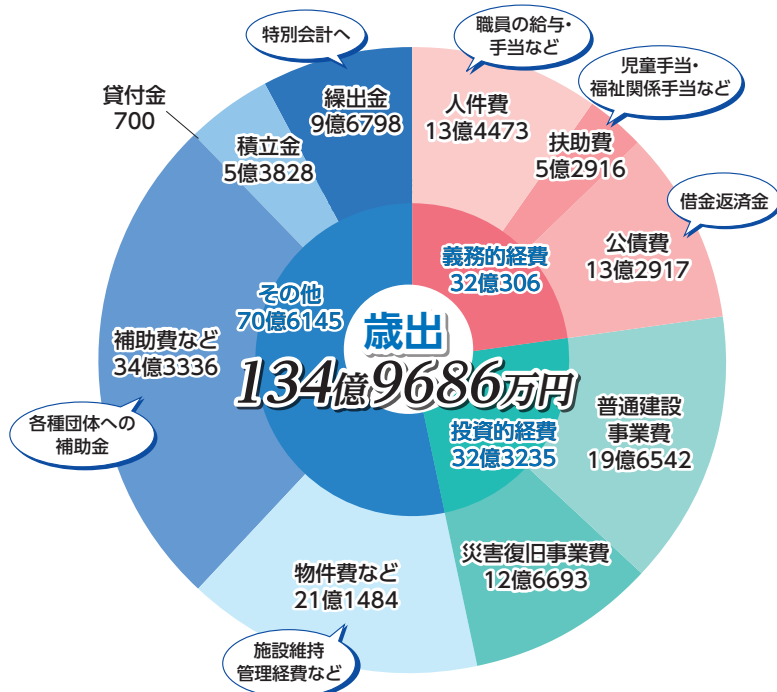


9月定例会は、9月5日から9月26日までの会期で開かれました。令和3年度の全会計を決算認定し、令和4年度の補正予算を含め31議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。

一般質問では、9人が町長、教育長に行政課題などについてたずねました。

歳出

支出済額の執行率は94.7%となっている。前年度比では、7044万円の増、率にして0.5%の増となっている。主な増額要因は、病院建設事業費、道路新設改良工事費の増によるもの。



(単位万円) (四捨五入)

全会計を黒字

本町の財政状況

経常収支比率は73.4%、実質公債費比率は5.6%で昨年より0.1ポイント減となった。実質収支は黒字決算で3億8134万円を翌年度に繰り越す事業に充てるとともに、3億8000万円を財政調整基金に積み立てた。

一般会計の基金総額は約108億2000万円で前年度と比較すると約2億1000万円、率にして1.94%の増となった。基金運用収入は約3200万円であった。以上のことから、令和3年度の財政運営は健全かつ適切である。

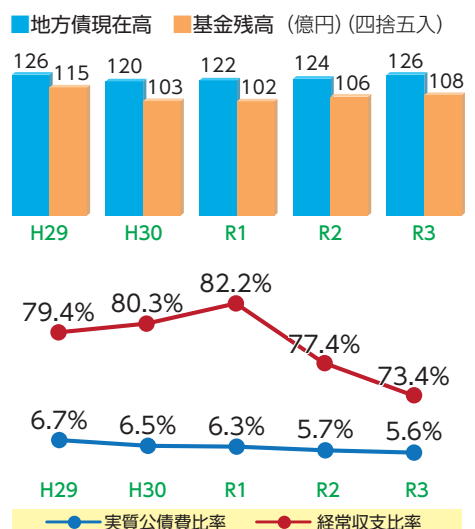
しかし、自主財源は24.0%依存財源76.0%となっており、引き続き危機感をもって行財政運営に努めていくことが重要である。

令和3年度 各会計歳入歳出総括表

単位：万円（四捨五入）

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	繰越財源	差引残高
一 般 会 計	146億1798	134億9686	3億7408	7億4703
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	10億6162	10億4060	2102
	後 期 高 齢 者 医 療	3億6009	3億5861	148
	介 護 保 険	18億9798	18億6061	3737
	簡 易 水 道 事 業	3億4376	3億1176	616
	飲料水供給施設事業	4659	3993	666
	農業集落排水事業	2億5218	2億2829	110
	総 合 開 発 事 業	28	28	
	分 収 育 林 事 業	145	145	
企 業 会 計	病 院 事 業	23億9501	23億9501	
合 計	209億7692	197億3339	3億8134	8億6219

決算指数の推移



※経常収支比率とは
財政構造の弾力性を表すもの。
（高すぎると新しい施策が出来なくなる。）
70～80%が理想とされる。

※実質公債費比率とは
町の収入に対する負債返済の割合を示す。
（18%以上だと借入に国・県の許可が必要）

対話集会

8月5日と8日に開催

します

新型コロナウイルス感染症が心配される時期でしたが、ご参加いただいた皆様に感謝とお礼を申し上げます。

運送業者・移動販売業者などへの財政支援を

ガソリン価格の高騰により大きく経営を圧迫している。
運送業者のみならず、移動販売業者や介護支援をしている業者までも製品に転嫁することもできない。
財政的支援を検討していただけないか。



8月25日、議長から町長へ要望書を提出

対話集会でのご意見を検討し、対応しました。

議会から、町長に 要望書を提出

9月補正で予算に計上され、全会一致で可決しました。

町独自の財政支援策として、令和4年4月1日～12月31日までに購入されたガソリン、重油、軽油、灯油の購入経費20%を支援。

対象は、法人、商工業者、認定農業者、認定新規就農者、青色申告農業経営者。

法人 上限50万円
個人事業者 上限20万円

当初、ガソリン・重油・軽油・灯油代のみでしたが、協議の結果、電気・ガスも追加となりました。

要望書

積極財政により、住民の生活を安定させるために、原油価格・物価高騰への対策強化と町内各種事業者への支援を強く要望する。

議会との

あなたの声を市政に反映

中国バスの減便で、油木高校生の通学にも影響が生じているのでは



総務文教常任委員会に付託
保護者からのアンケートをもとに生活交通のあり方を含め常任委員会で検討しています。

介護サービス事業者は
コロナ禍と物価高騰で
経費が大幅にかかっている
緊急経済対策を

9月補正で全会一致で可決しました

30事業所を対象にサービス内容別に1事業所当たり5万円～60万円の支援をします。

一般質問で同じ質問と同じ答弁が
繰り返されることがある
質問を分担しては

各議員が違う視点でたずね

重複している質問は、注目度・関心度の高い現れです。

一問一答方式なので再質問からそれぞれの視点で質問しています。

住民参加の議会として機能を発揮するため、住民の声を聴き入れるなど重要施策の実現に向け、今後も邁進してまいります。

今後の開催は、より多くの皆様にご参加いただけるよう、取り組みます。

令和3年度 決算質疑

総務課

生活交通機関
確保事業

柏床議員 町営バスの、路線ごとの年間利用者数と運賃収入は。

総務課長 年間利用者は、神石・油木便、4482人。運賃収入は、11万6000円。
豊松・油木便、4606人、運賃収入113万8000円。

柏床議員 利用者状況は。

総務課長 油木高校生の利用が約9割である。1日平均12人程度の利用となっている。

柏床議員 課題に運賃の適正化とあるが。

総務課長 中国バスも含めた利用促進を図る必要があるため、町内一律300円の運賃となっているが、利用が伸び悩んでいる。
料金見直しは今後の検討課題だ。

横山議員 ふれあいタクシーの利用状況は。

総務課長 主に、病院や金融機関など、生活に必要最低限の利用をされている。

また、コロナ禍ではあるが、少しずつ利用者が増加している。

政策企画課

JINプレミアム
認定

横山議員 JINプレミアム認定に、外部の審査員を加えたらどうか。

政策企画課長 町内産品を応援する方針なので、現時点では外部の審査員は考えていないが、今後検討する。

自治体国際協力
促進事業

小川善久議員 自治体国際協力促進事業とは。

政策企画課長 ピースウィングスジャパンがスリランカへの農業支援を行っている。

未来創造課

PR事業

横山議員 町のPR事業の委託料1520万円の内訳と効果は。

未来創造課長 道の駅182ステーションでのECサイトの事業費。コロナ禍で、自宅で買い物できるシステムの制作費を含む。売り上げは約10万円ほど。今はまだ利用者が少ないが、今後に期待する。

地産地防推進事業

小川善久議員 地産地防推進事業の詳細は。

未来創造課長 パーソルP&T社へ委託料として1688万5000円支払った。災害前後の状況を検証するシステムである。

ローソン号の処分

林議員 神石地区のローソン号が現在使用されず、町の管理も適切に行われていない。競売などして希望者に払い下げべきではないか。

未来創造課長 競売も含めて処分方法を検討していきたい。

企業誘致の経費は

林議員 企業誘致促進事業の詳細は。

未来創造課長 年間を通じて企業誘致の支援ということでお試し勤務というものだ。
サテライトオフィスの利用者に対し、地方創生テレワーク交付金と一般財源と合わせ123万2



JINプレミアム

000円の補助を行なった。

産業課

伐採作業中の、
事故への対応は

林 議員 令和3年度
森林伐採作業中死亡事故
が発生したが、伐採業者
への指導などは行われた
のか。

産業課長 福山労働基
準監督署への事故報告が
出され現地の状況の報告
や原因究明が行われた。

町へは報告書が提出さ
れ、状況報告を受け、再
発防止の説明を受けた。

公有財産の取得に
ついて

小川善久議員 志麻利
(黒い雨歴史資料館)の建
物が不必要だと判断され
た場合の対応は。

産業課長 志麻利の裏
の建物は解体を含め検討
する。

副町長 すでに寄附
者と話している。団体
とも協議をしていきたい。

教育課

本物体験事業

小川清治議員 学校教育
推進事業「本物体験事
業」の成果と課題は。

教育課長 小中学校7
校全て実施。主に、魅力
的な素材を活用した体験
活動・町内事業所体験活
動・特産品PR体験活動
など実施し、教育的意義
は大きい。

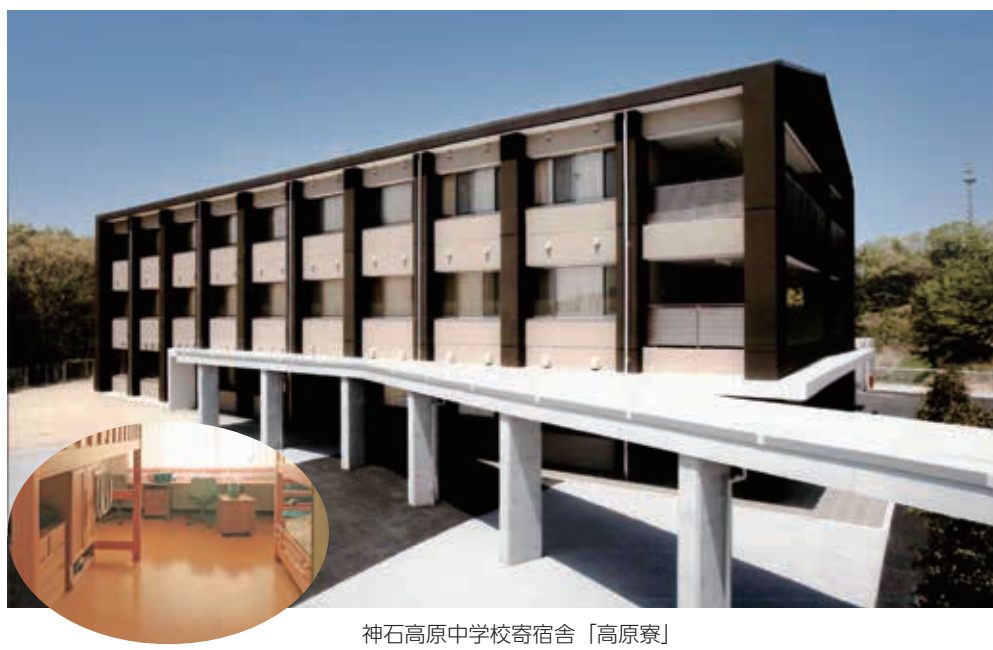
神石高原中学校
学生寮

横山議員 寮の利用状
況は。

教育課長 現在は、通
年が8人、冬期が1人。
すべてが男子生徒だ。

横山議員 寮は40人定
員なので、生徒たちが、
入りたいと思うような
取り組みは。

教育課長 1、2年生
への声掛けを行っている。
体験入寮なども計画して
いたが、コロナ禍で、で
きていない。今後検討し
たい。



神石高原中学校寄宿舎「高原寮」

子育て応援課

英語教育推進事業

柏床議員 保育所での
英語活動の内容は。

子育て応援課長 保育所
では毎月1回、1時間。
英語講師が、絵本・歌・
CDなどを用いて、子ど
もたちに、英語の楽しさ
や異文化に触れるカリ
キュラムを進めている。

柏床議員 保育所は2
名の講師で対応している
が、カリキュラムの統一
はされているのか。ま
た、講師の連携はある
のか。

子育て応援課長 現在講
師の連携はないが、今後
は考えたい。

町長 英語に触れ
合うことや、小学校へ行
く準備として、英語に興
味を持ってもらうことを

目的にスタートした。
講師間の目標の共有は
必要と思うので、担当課
と協議しながら進める。

保健福祉課

寄定議員 風しん抗体
検査・定期接種による抗
体保有率向上への取り組
みは。

保健福祉課長 抗体保有
率の国の目標は90%であ
る。現在37・3%の抗体
保有率を向上させるため、
周知啓発に取り組む。

住民課

久保田議員 町税や保険
税、使用料などの収入未
済額が増加傾向にあるが
徴収対策は。

住民課長 広報による
納税の推進、滞納者に対
する督促の強化、差し押
さえなど滞納処分の強化
を進める。

令和3年度 決算審査意見書 (抜粋)

新庁舎の完成と新町立病院の開院は、厳しい財政状況の中で建設であり、これらが町民に愛され、行政サービスが向上することを期待したい。

令和3年度歳入財源内訳は、依存財源率76.0%(前年度73.1%)と厳しさを増す。自主財源の確保を講じる必要が喫緊の課題と思われる。

このことから、なお一層効率的で健全な財政運営が求められる。職員一人ひとりが危機意識をもって、丁寧でかつ確実な事業執行に努められたい。

代表監査委員

橋 本 龍 之

監査委員

木野山 孝 志

指摘事項

①不納欠損処分について

時効とならないよう早期収納対策を講じる必要がある。

②収入未済額について

負担の公平性のために方策を早急に講じられたい。

③公有財産の取得について

取得した土地と建物の適正な管理がなされていない。

環境保全と防犯対策を考慮し、解体処分を含め検討されたい。

④予算の不用額について

事業内容を変更した場合、明確になった時点で減額補正を行うなど適切な予算管理に努められたい。



指摘のあった三和小学校プール法面

令和3年度一般会計 賛成討論

寄定 秀幸

通常業務に加え、新型コロナウイルス対策などの激務を一致団結して取り組み、あらゆる影響を最小限に止めたことを高く評価する。

賛成理由の第一は、行財政運営の健全性である。実質公債費比率は5.6%になっている。全会計黒字決算で3億7408万円を翌年に繰り越し、3億8000万円を基金に積み立てた。

基金総額は108億2000万円となり、財政運営は健全且つ適切である。

次に、迅速・適切な新型コロナウイルス対策である。新型コロナウイルス接種や事業者支援、消費喚起対策、住民税非課税世帯や子育て世帯への臨時特別交付金など、国の交付金を積極的に活用した迅速かつ適切な対策を高く評価する。引き続き新型コロナウイルス対策と物価高騰対策に取り組まれたい。

決算質疑での各議員からの指摘事項や提案に十分配慮し町政運営に当たっていただきたい。

令和3年度決算が今後の予算編成に確実に反映され、「住んでよかった」と幸せを実感できるまちづくりに繋がることを大いに期待し、賛成討論とする。

9月補正予算 全会一致で可決！

<p>一般会計補正総額</p> <p>3億5339万円</p>	<p>一般会計補正後予算現計</p> <p>125億3194万円</p> <p>(四捨五入)</p>
--	---

燃料価格高騰対策
支援事業

6000万円

町内事業者への高騰対策支援

介護サービス事業者
物価高騰対策支援事業

675万円

物価高騰対策支援

高齢者福祉事業
(食の自立支援事業)

296万円

物価高騰に伴う配食
サービスへの支援

新型コロナウイルス
ワクチン接種事業

3498万円

接種対象は12歳以上

道路維持補修経費

4670万円

舗装補修、側溝、横断暗渠
などの補修経費

令和4年発生
災害復旧事業

1億0818万円

農地及び農業施設、
町道の災害復旧経費

補正質疑

9月補正予算質疑

横山議員 油木百彩館
閉店後の施設周辺の除草
とトイレ管理は。

産業課長 週に3回の
集荷時にさんわ182ス
テーションに状況を見て
もらい、随時対応してい
きたい。トイレは、当面
は182ステーションで
管理して頂く。最終的に
は、どこかに業務委託し
たいと考えている。

林議員 帝釈峡名勝
指定100周年記念事業
として、神龍湖のアオコ
問題などに取り組むべき
では。

産業課長 事務局は庄
原市が行い、帝釈峡関係
団体も加わって協議して
いく。

林議員 大学に入る
前に奨学金返済支援事業
を紹介すべきでは。

政策企画課長 広報など
によるPRを行うなど、
引き続き制度の紹介を行
なう。

寄定議員 旧三和民俗
資料館(旧井関小学校)
の解体と跡地活用の方針
は。

総務課長 建築後67年
の老朽化施設を解体し、
跡地利用は地元で対応。
周辺の樹木も併せて整理
する。

寄定議員 配食サービ
ス事業の委託料増額と対
象者の見直しの内容は。

保健福祉課長 食料費や
燃料費などの物価高騰対
策として委託料を増額し
配食サービス事業の継続
を図る。要綱を改正し、
障がいのある方に対象を

拡大する。

久保田議員 神石牛のP
R活動内容は。

産業課長 できれば試
食でのPRを行いたい
がコロナ禍の状況により対
応を検討する。

久保田議員 油木百彩館
再生検討協議会(仮称)
の取り組みは。

産業課長 民間での運
営を考えている。

久保田議員 総務省から
の公立病院経営強化プラ
ンの策定と対応は。

保健福祉課長 強制力の
あるものでないが、必要
と考えている。
公立病院の経営の安定
化をめざす。
現在の指定管理の変更
は考えていない。

一般質問

質疑の一部を要約
してお伝えします



問 男性トイレに
サニタリーボックスを
横山 素子 議員

答 設置に向けて
検討する

問 近年、前立腺がんや膀胱がんなどの増加により、男性で尿取りパットを着用する人が増えていくと聞く。使用済みの尿漏れパットの処理に人知れず苦労されている男性が増加している。本町でも、公共施設にサニタリーボックスの設置をすべきでは。

答 町長 社会状況を考慮し、誰もが安心して暮らせるまちづくりの取り組みとして、主だった施設への設置について検討したい。

高齢者に優しい町づくり

問 町発信の情報が確実に正しく伝わっていない場合がある。子どもから高齢者まで理解できるように優しい情報伝達を心掛けて欲しい。

答 町長 広報誌、告知窓口の設置はできないか。何でも相談できる相談窓口に設置はできないか。放送、ホームページなどで分かりやすい情報発信や相談対応のサービス向上に努めていく。

油木百彩館は

問 油木百彩館は、長年親しまれてきたが、9月末で閉店となる。10月からは町の施設としてどのように変わるのか、進捗状況は。

答 町長 9月末で産直市場としての役割を終了する。10月以降は当面閉館し、残務整理や施設清掃などを行う。

今後の運営については、地域の方で組織する「再生検討協議会」（仮称）を立ち上げ協議する。

一定の方向性が決まれば、運営母体の立ち上げと施設の改修も含めた予算措置を検討する。



サニタリーボックス設置トイレ

問 燃料価格高騰対策は

久保田 龍泉 議員

答 今定例会にて
補正予算を上程



問 プレミアム付き商品券は早々に完売した。

答 町長 燃料価格の高騰は各業種において大きな経営負担となっている。今定例会に、事業所を有する法人、商業者、農業経営者などを対象とした燃料の購入経費の一部を支援するための補正予算を上程する。

商品券の購入は町内の方が多く年末に向けての景気対策として商品券の追加発行するべきでは。

答 町長 現状では追加発行は考えてないが、商工会と協議したい。9月からキャッシュレス決済による20%ポイント還元を実施し切れ目のない生活支援対策を推進する。

ヘリコプター墜落事故

問 事故当時から今日までの町の対応と墜落原因究明は。

答 町長 墜落による仙養ダムへの影響はない。機体に残る燃料が川に流出していたが、オイルフェンスが設置され、下流の飲料水や農業用水への影響は確認されていない。

墜落原因は国や県警が調査中で数か月から1年かかると思われる。

問 重大事故であり、二度と起きないよう再発防止策をピースウィンズジャパンに申し入れをすべきでは。

答 町長 当日の夜、原因究明と再発防止対策の徹底を要請した。

問 災害救援以外は飛ばないよう要請すべきでは。

答 町長 運用はピースウィンズジャパンがしており要請は出来ない。



急がれる燃油高騰対策

一般質問

答 町長 「地球温暖化対策計画」が昨年10月に閣議決定され地方公共団体実行計画を策定し実施するよう努めるとある。

問 国は地球温暖化対策の推進に関する法律により、市町村は地球の再エネを活用した脱炭素化を促進する事業に係る促進区域や環境配慮、地域貢献に関する方針など「地方公共団体実行計画」を策定することとされたが町の取り組みは。

地球温暖化防止 地域計画の策定は

小川 清治 議員



答 現在策定していない

答 環境衛生課長 平成19年に、策定していたが、5年ごとの計画更新がされてなく国がいう最新施策の計画が出来ていないのが現状だ。

問 令和4年3月末現在環境省のデータによると全国市町村施行状況調査によれば、88・8%が施行している。広島県では、96%が施行している。努力義務ではあるが、計画を策定すべきでは。

努力義務とされていることから「神石高原町実行計画」は現在策定していないが、地球全体の環境に深刻な影響を及ぼす温暖化を防止していくことは地方公共団体、事業者及び住民一人一人にとって共通する非常に大きな喫緊の課題である。町としては、国の計画を踏まえ、意識変革、行動変容、自発的な対策の実践につなげていけるよう地球温暖化対策に関する情報・ノウハウの発信に努める。

通学路安全対策

問 本計画は、国や県の環境基本計画と補完連携するもので、本町の将来像の具現化に向け、環境分野における方針や施策を示し推進を図ると同時に、町の環境施策の根幹となる計画として位置づけられる大事な施策では。

答 環境衛生課長 今後の課題である。

問 通学路安全対策は。

答 教育長 平成26年度以降、町内の小・中学校で毎年実施している。

令和3年度中に必要な対策が取られた箇所は、国道関連施設1箇所、県道関連施設15箇所、町道及び農道関連施設は8箇所が整備され、順次整備の予定箇所もある。

本年度学力テストの結果は

木野山 孝志 議員



答 小学校は県平均を上回っている

問 本年度実施された全国学力学習状況調査の結果とその対応策は。

答 教育長 全国の小学校第6学年、中学校第3学年を対象に4月に実施された。

小学校は、平均正答率、国語69%、算数68%、理科71%。

3教科とも県平均を2・5%上回った。国語では、書くことは高い正答率だが、読む・話す・聞くことが今年度も課題だ。

中学校は、国語76%、数学48%、理科57%。数学のみ県平均を下回った。国語においては、県平均を大きく上回っている。

国語、理科は特に高い正答率となっている。数学は特に「数と式」が平均より低く課題がある。

今後、学力の定着に向け各学校ごとに詳細な分析を行い、今後の指導に生かしていきたい。

問 学力の向上における小中連携は。

答 教育長 学力向上に繋がる学習環境づくりを小中連携においてに推し進めたい。

太陽光発電設置 規制について

問 全国的に、太陽光発電の設置により、土砂災害の発生、設置後の維持管理、火災時の危険性など地域住民の不安が高まりトラブルの発生する事例もある。

本町は農地の太陽光設備への転用面積は平成24年度以降28万㎡超である。「規制するため太陽光発電施設の設置等に関する条例」を策定する必要があるのでは。

答 町長 環境省では「太陽光発電の環境配慮ガイドライン」を令和2年3月に策定した。

このガイドライン周知に取り組む。



三和中学校授業風景

生産資材高騰対策は

藤田 晃己 議員



さまざまな施策を
考えている

飼料高騰対策は。

町長 県による配合飼料価格安定制度の積立金の一部助成や配合飼料トン当たり3200円の支援金が予定されている。

町長 エネルギー高騰対策は。

町長 町内事業者を対象とし、独自の支援策として6000万円の補正を考えている。

米作・野菜農家への支援は。

町長 化学肥料2割低減の取り組みを行う農業者に対して肥料コスト上昇分の7割を支援する国の肥料価格高騰対策事業を活用いただきたい。

生徒が減少しても小学校5校、中学校2校体制は維持するのか。

町長 広く農業経営者を対象として燃料価格高騰対策事業を考えている。

町長 選果場まで遠いトマト農家への支援は。

町長 今後、児童生徒数の推移を見ながら様々な視点で検討する必要がある。

子育て・教育支援

町長 今一段と踏み込んだ子育て支援策は。

町長 子ども達が英語に触れる機会を増やしたり、自然を活かして学べる仕組み、障害のあるお子さんの自立につながる取り組みなど若い人が住んでみたい、子育てしたいと思える環境づくりを考えていきたい。

町長 燃料価格高騰対策が急務



燃料価格高騰対策が急務

コロナ禍や物価高で生活に困窮している子育て世帯への支援も必要と考えている。

町長 現在の保育所は存続させたいと考えるが、今後の保育所の在り方の検討は必要と考えている。

町長 町内5保育所（1民間幼稚園）の存続は。

町長 今後の児童生徒数の推移を見ながら様々な視点で検討する必要がある。

町長 教育長 今後の児童生徒数の推移を見ながら様々な視点で検討する必要がある。

町長 町内5保育所（1民間幼稚園）の存続は。

町長 現在の保育所は存続させたいと考えるが、今後の保育所の在り方の検討は必要と考えている。

町長 町内5保育所（1民間幼稚園）の存続は。

子ども政策への
取り組みは

寄定 秀幸 議員



子ども中心の支援を
充実・強化

町長 「こども家庭庁」創設の意義と、本町の子ども政策への取り組みは。

町長 全国的に児童虐待・不登校・いじめなど、子どもを取り巻く状況は深刻であり、コロナ禍が子どもや若者、家庭への負の影響を与えている。

町長 国は、子どもに関する取り組み・施策を社会の真ん中に据え、子どもを

誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しする司令塔として、「こども家庭庁」を令和5年4月に創設する。

「こども家庭センター」の設置は努力義務として、本町では、「子育て応援課」において、子育てに関する相談機能は整っている。

新たに、サポートプランの作成や地域資源の開拓など、子どもを中心に据えた支援の充実・強化を図っていく。

町長 医療的ケア児とその家族への支援は。

町長 医療的ケア児の在宅支援は、医療、福祉、保健、子育て支援、教育など、多くの職種の連携が不可欠である。「地域自立支援協議会子ども部会」で相談体制整備など協議している。

町長 障がい者や家族が安心して生活できる「地域生活支援拠点」の

町長 整備は。

町長 保健福祉課内に設置し、緊急時の受け入れなどの業務は、社会福祉法人と委託契約を締結し対応する。

町長 新型コロナワクチン接種対策は。

町長 今後、2回目の接種を完了した12歳以上の全ての方を対象に、新ワクチンの接種が実施予定。

町長 5歳～11歳の小児接種は強制ではなく、本人・保護者の意思で接種、努力義務が課されることになっているため、より丁寧な情報周知に努める。

町長 楽しいおひさま広場（保健福祉センター）



楽しいおひさま広場（保健福祉センター）

答 町長 6月22日以降、幹事会では、事業計画(案)、企業団規約(案)と今後のスケジュールが議題となった。安芸太田町の参画見送り、企業団の組織・職員体制(案)、通信基盤及びシステムの整備、企業団における管路更新の取組みについて報告された。

問 令和15年度に水道料金が統一されるのか

柏床 由夫 議員



答 料金統一は将来的な課題

協議会は、事業計画素案の主な変更内容や企業団規約(案)に追記・修正された事項を踏まえ、事業計画、企業団規約(案)について協議した。

問 広島県水道企業団※に参加した場合、令和15年度には、水道料金が統一になるのか。

答 町長 料金統一は将来的な課題となっている。各市町との協議・調整や企業団に付属機関として設けられる水道事業審議会で、各水道事業の経営状況を踏まえて適正な原価に基づき設定される。

問 令和15年度以降も水道料金は、各市町の料金体制が続くのではと懸念されるが、幹事会での議論は。

答 環境衛生課長 各事業体によって、料金について大きな差がある事が議題となっている。企業団には付属機関として、審議会でも、それぞれの状況に応じて、給水原価がいくらなのか、1m当たりどの位の収益が見込めるのか基準にして、収支が均衡するように考えられて行く事になっている。

問 役場に設置予定の水道企業団の事務所体制は。

答 町長 業務量などを考慮した体制とし、現在の職員数5人(所長1人、係長1人、係員3人)と同程度の職員数を基本とし、所長は管理職となる。

(※経過)
広島県水道広域企業団に参加を予定する地方公共団体は、広島県、竹原市、三原市、府中市、三次市、庄原市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、熊野町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町で11月1日の企業団設立予定で、経営基盤の強化を目的に進められてきた。

問 町のキャッシュレス決済は

小川 善久 議員



答 固定資産税・軽自動車税・住民税に適用

問 役場では、申請時、手続きのサポートをしているが、申請時に、用意しておくものは。

答 住民課長 運転免許証など住所・氏名・生年月日のわかる身分証明書があれば申請できる。

問 役場で発行される住民票の交付手数料もキャッシュレス対応となるのか。

答 未来創造課長 令和5年4月から固定資産税・軽自動車税・住民税のキャッシュレス決済ができるようになる。先進事例と合わせ、検討する。

問 ペイペイの20%ポイント還元割合や時期などの決定は。

答 産業課長 秋の味覚を町外の方にも多く買っていただけるよう、産業課で設定した。

問 観光施設を中心に公共施設の無料WiFiファイ化を進めてきたが、住民の利便性のため避難所への設置を考えるべきでは。

答 総務課長 避難者の多くはスマホを利用されていない方が多かった。

問 避難者のためだけでなく避難所はその地区の人たちが集まりやすい場所なので、スマホ教室なども開きやすいのでは。

答 総務課長 すでに管理者で設置している施設もある。誰が設置するべきか再度担当部署と検討したい。



PayPayとこうげん通貨

問 神石牛の
知名度アップを
林 憲志 議員



答 町長のトップセールスを
計画

問 神石牛のPRが重要
と考えるが本町とし
ての取り組みは。

答 町長 神石牛はバイ
デン大統領と岸田首
相とのワーキングラン
チで振る舞われ、全国
的に紹介された。この
機会を好機と捉え、
神石牛ブランドの知
名度アップと特産品
としてのPRを行う。
また、積極的なPR活
動として、町長のト
ップセールスも計画し
ている。

問 飼料価格の高騰が、
和牛農家の経営を圧
迫しているが、対応は。

答 町長 広島県は「配
合飼料価格高騰対策」
として9月県議会に
19億2200万円の補
正予算を提案。国も「
配合飼料価格安定制
度」による生産者への
補てん金の交付を行
う。町としては、今
後の畜産経営の動向
を引き続き注視する。

**介護者への
支援を**

問 家庭での介護者への
支援策は。

答 町長 「神石高原町
在宅介護者激励手
当」として、介護者
に対して高齢者1人
当たり月額5000円
を支給。また、在
宅で介護を要する
低所得者世帯の家
族に月額5000円
を上限として介
護用品購入費を支
給している。

**ごみ袋代の
負担軽減を**

問 ごみ処理広域化後、
福山市でごみ処理
を行う事になるが、
ごみ袋代を負担軽
減できないか。

答 町長 現在の階
見のクリーンセン
ターは、中継施設
として再整備を
する。
広域化後もごみ
処理原価は高い
まま推移してい
くので、ごみ袋
代の住民負担は
、現状維持を基
本に考えている。



神石牛振興協議会が制作した
神石牛PR用パンフレット

条例制定・改正

こんなことが決まったよ

主な条例の一部改正

工事請負契約の締結・変更

工 事 名：次期ごみ処理対策事業
請負金額：2億8820万円
請 負 者：内海プラント株式会社
工 期：至 令和6年3月31日

賛成
多数

広島県水道広域連合企業団の設立

広島県水道広域連合企業団規約の制定
理 由：広島県と14市町による
企業団設立規約
設立日：令和4年11月1日

賛成
多数

議員賛否表（賛否の分かれた議案のみ）

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

議 案 名	寄定 秀幸	藤田 晃己	木野山 孝志	小川 清治	久保田 龍泉	横山 素子	林 憲志	小川 善久	柏床 由夫	橋本 輝久
神石高原町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
次期ごみ処理対策事業の工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	×	○	欠	—
広島県水道広域連合事業団の設立	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—

議長は採決に加わらない

まちの声

議会クイズの解答と共に寄せられた要望・意見・感想など
主なもの

● コロナウイルスがなかなか終
わりません。3回目の接種は
進んでいる事と思います。
このまま若年層も進めてほし
いと思います。

● 初めて議会クイズを解いて
みます。意見が特にござい
ません、しかし抽選された
ら幸いと思います。

● 住民票がコンビニでも交付で
きるんですね。やっぱり「み
んなの町議会」は大事ですね。
スミからスミまで読んでいま
す。ありがとうございます。

● 町議会だより分かり易くまと
めてあるから理解しやすいと
思います。
高齢者なのでデジタル化に不
安です。次回も楽しみにして
おります。

(80代 女性)

(70代 女性)

(30代 女性)



第53回 議会クイズ当選者

神石地区
ホアンティフオンタオさん
おめでとうございます！

議会クイズにたくさん
のご応募ありがとうございました。
皆様に受けた声を受けと
め、前向きに取り組ん
でいきます。

クイズの答え

- ① 新型コロナ 対策交付金
- ② 物価高 騰対策
- ③ 議会 との対話集会

第54回 議会クイズ GIKAI QUIZ

空欄に適切な言葉
をいれてください

- ① 令和3年度認定 一般会計決算〇〇〇億1798万円
- ② 〇〇〇〇〇〇ボックス設置
- ③ 〇〇から学ぶ体験教室

ヒント 議会広報をよく読んでね！

●応募方法

ハガキに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢」議会への要望・ご意見な
ども記入してください。(メールFAX可)
正解者多数の場合は厳正な抽選により、1人の方に5000円分のこうげ
ん通貨券をお送りいたします。
応募は、1人・1通に限らせていただきます。

●あて先

〒720-1522 神石高原町小畠1701番地
神石高原町議会事務局「第54回議会クイズ係宛」

●FAX 85-4201

●メールアドレス jk-gikai@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

- 締め切り ・はがき 令和4年11月16日(水)消印有効
- ・メール 令和4年11月16日(水)17時締切

●個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送および『まちの声』など
の目的以外には利用いたしません。



油木協働支援センター

化石から学ぶ体験教室



「令和4年度公民館等活性化モデル事業」(広島県公民館連合会主催)の指定を受け、地元小学生を対象とした「にしかわ化石館発・油木の歴史大発見(地学編)」講座を夏休み中2日間の日程で開催しました。

この講座は「にしかわ化石館」を拠点として、子どもたちの「地学を通じた地域理解、自然保護意識醸成、郷土愛育成」を目的として実施したもので、「化石魅力化プロジェクト」が中心となり運営を行いました。

化石発掘体験プログラムでは、玄武岩の観察や山の斜面からの化石発掘等、現地だからこそ本物体験を通じて、子どもたちに太古の地球の歴史や地域に対する意識の喚起を図ることができました。

また、指導者側も今回の講座を通じて自らの「生きがい・やる気・充実感」を体感するとともに、「教育に対する関心」も高めることができたと思います。

この事業を通じて、「地域教育資源(ひと・もの)」の有効活用的重要性を改めて感じました。」



「仙養ヶ原地形探索・化石発掘体験」プログラムの様子

表紙の紹介



神石牛の繁殖に取り組む 入江さん家族(桑木)

編集後記

薫るキンモクセイに秋の好季節を感じます。

新庁舎や新病院建設などの課題を乗り越え、神石高原町発足から18年。

新型コロナウイルス対策と合わせ、ウクライナ危機や急激な円安などの影響による、物価高騰への切れない対策は急務です。

住民との協働で議会活性化に努め、読みやすい「みんなの町議会」をめざします。(寄)

議会広報常任委員会

委員長	小川 善久
副委員長	柏床 由夫
委員	橋本 輝久
委員	寄定 秀幸
委員	林 憲志

発行責任者 議長 橋本輝久
住所／広島県神石郡神石高原町小島一七〇一

TEL 0847-189-3340
FAX 0847-185-4201